

# AOB&GCOE Seminar



**講師: 山崎 雅 博士(アムステルダム自由大学)**

## タイトル:「レオロジーと駆動力の相互作用の結果としてのリソスフェアの変形について」

2009年1月8日 (木) 14:00-15:30

東北大学大学院理学研究科 地震・噴火予知研究観測センター 別館第一会議室

### 講演要旨:

地表面が変動していることを我々に知らしめてくれるもっともわかりやすい現象は、山が隆起することや盆地が沈降するといった、地表面の垂直方向の動きです。そのような地表面の垂直変動は主にリソスフェアの質量変化によりもたらされますが、その変化はリソスフェアそれ自身の変形問題と密接に関わってきます。その変形を理解するには、変形をもたらす駆動力と、その駆動力に対して岩石がどういう応答を見せるのかというレオロジカルな側面との両方を考えなければなりません。本講演では、堆積盆地の形成メカニズムとしてのリフティング過程を例にあげ、内的要因であるレオロジーと外的要因である駆動力との相互作用によるリソスフェアの変形問題について考察します。

主催: 東北大学大学院理学研究科 地震・噴火予知研究観測センター Tel: 022-225-1950 (代表)

Center HP: [http://www.aob.geophys.tohoku.ac.jp/education/seminar/aob-seminar/index\\_html](http://www.aob.geophys.tohoku.ac.jp/education/seminar/aob-seminar/index_html)

お問合せ先: [matuzawa@aob.geophys.tohoku.ac.jp](mailto:matuzawa@aob.geophys.tohoku.ac.jp)

